

2025年12月9日

報道機関 各位

皇后陛下から日本手拭いの御下賜

～今年で70回目、日赤の全国10施設に計600本を配付～

12月9日(火)、日本赤十字社 名誉総裁である皇后陛下雅子さまから、日本手拭い600本が下賜されました。

手拭いは、皇后陛下のお誕生日である12月9日に合わせて賜ったもので、日本赤十字社が運営する介護医療院や特別養護老人ホームなどの入所者にお配りしています。



「柄がとても素敵ですね。大切に使います」

デザインにちなんで柚子の実を職員が持参し、記念写真を撮りました

有吉 幸子さん（90代/写真左）・服部 ミキエさん（90代/写真右）
(多可赤十字老人保健施設：兵庫県)

手拭いに描かれている枝に実った「ゆず」のモチーフは、皇后陛下がお選びになったデザインです。

手拭いの御下賜は、昭和24年に香淳皇后が始められたもので、今年で70回目の節目を迎えました。歴代の皇后陛下の温かいお気持ちが、いまも途切れることなく引き継がれています。



「貴重なものをありがとうございます。大事にします」藤原 和子さん（80代）
(多可赤十字介護医療院：兵庫県)

今年は、多可赤十字老人保健施設・介護医療院（兵庫県多可郡）を含む全国10施設の入所者や入院患者に手渡されました。

施設職員から手拭いを受け取った入所者の方々は、顔をほころばせながら手拭いを広げ、感謝や喜びの言葉を寄せていました。

このリリースについてのお問い合わせ

日本赤十字社 広報室（メディアの方へ） <https://www.jrc.or.jp/media/>